

D9 (三輪・纏向・織田)

【 自然の恵み 酒と杉玉の印 】

～神楽「うま酒 みわの舞/印の杉玉」～

桜井市三輪の地には酒造の神様として崇められている大神神社がありますが、このあたりでは米と水が絶妙に結びつき、古くからの技術を生かした製法でまるやかで豊潤な味わいを持つ地酒づくりが行われています。杉玉は酒造家が軒先に吊るすことで新酒ができたことを知らせる役目をしていますが、元々は、杉玉を軒先に吊るすことで、酒の神様である三輪の神様に新酒ができたことをお知らせし、神様がこの杉玉に宿ってお酒とお店を守ってくれるという古い信仰が起源となっています。(桜井市 三輪)

